

## 令和7年度 第2回大和市協働推進会議 会議要旨

1. 日 時 令和7年6月28日（土）午前14時45分から
2. 場 所 大和市役所会議室棟202会議室
3. 出席者 大和市協働推進会議委員7名、  
事務局4名（市民経済・にぎわい創出部長、つながり推進課長他2名）
4. 公開非公開の別 公開
5. 傍聴人数 なし
6. 答申作成の流れ 答申作成の流れについて事務局から説明。
7. 議 題

### 協働事業提案の審議

協働推進会議委員の評価集計結果について事務局から説明。

審議の結果、事業について、全委員一致で協働事業として推進してほしいということになった。

審議における、主な意見、質疑応答は以下のとおり。

申請団体：特定非営利活動法人 ワークーズ・コレクティブチャイルドケア

事業名：家庭訪問型子育て支援ホームスタート

- 委員 団体の活動がさらに周知できれば良いが、団体の負担も増えてしまうという面もあるかもしれない。しかし、大和市が子育て王国とかかかげているのなら、もう少し支援してもよいと思う。
- 委員 団体には専門的な知識を持つ方がいるため、地域で困っている方から必要とされる。このような活動が地域との「つながり」や「まとまり」をつくられる。
- 委員 外国にルーツのある子どもについては、言葉に日本語しか使用していない場合、日本語だけで子育て支援を受ける親は負担を感じないのか。
- 委員 子育て支援が主目的ではあるが、さまざまな視点から他の行政部署との連携の必要性を感じる。そういった点からも本事業にとって協働の効果は大きいと思われる。
- 委員 子育て支援の依頼者をどのように募集しているのか。
- 事務局 市の広報や乳幼児健診の時などに周知をしている。
- 委員 人材育成の面で期間を設定してスケジュールリングできると良いと思われる。
- 委員 研修を用いて人材育成を行っており、信頼できると感じた。
- 委員 有償で940円と記載されているが、県の最低賃金を下回っているのではないのか。
- 事務局 賃金という扱いではなく、いわゆる謝礼という形での扱いになっている。

### 8. その他

第3回協働推進会議の開催予定について事務局より説明。

以 上